

松野町からの合併協議申し入れに係る住民説明会

鬼北町・松野町の財政状況

2月10日から14日にかけて、各公民館単位で「松野町からの合併申し入れに係る住民説明会」が開催されました。はじめに、松浦町長が松野町のきほく合併協議会離脱から現在までの経緯を報告しました。続いて、鬼北町・松野町合併対策室から両町の概況（人口・世帯数の推移、歴史、就業人口の推移）や財政状況（平成18年度普通会計・特別会計）、行政サービスと負担の比較などが資料に基づいて説明されました。今回は、資料の一部を抜粋して両町の財政状況についてお知らせします。

平成18年度 普通会計の状況

地方公共団体の会計には一般会計と特別会計があります。一般会計は地方公共団体の基本的な経費を経理する会計で、特別会計は特定の事業を行う場合などに、歳入・歳出を一般会計と区別して処理するための会計です。

今回、両町の財政状況を比較するために、普通会計（一般会計と特別会計の一部をあわせて、他の自治体と容易に比較できるように考えられたもの）を用いて説明します。

歳入

歳入の総額は、表①のとおり鬼北町が70億2,722

3万5千円、松野町が30億1,304万9千円となっています。金額に差はありますが、グラフ①が示しているとおり、鬼北町と松野町の歳入構成は非常に似ていることが分かります。まず、歳入における両町の類似点と相違点について説明します。

表① 総括 (単位：千円)

区分	鬼北町	松野町
歳入	7,027,235	3,013,049
歳出	6,844,855	2,942,884
歳入歳出差引	182,380	70,165
実質収支	180,876	70,165
実質単年度収支	48,478	▲79,528

自主財源と依存財源

歳入は、地方税や使用料・手数料など町が自ら集めることができる「自主財源」と、国や県から（定められ

(単位：千円)

表② 歳入

区分	鬼北町	構成率 (%)	松野町	構成率 (%)
①地方税	901,784	12.8	253,839	8.4
②譲与税・交付金	362,288	5.2	151,697	5.1
③地方交付税	3,409,431	48.5	1,669,941	55.4
④国・県支出金	810,111	11.5	310,388	10.3
⑤使用料・手数料	255,035	3.6	136,456	4.5
⑥地方債	918,550	13.1	198,622	6.6
⑦繰入金	10,014	0.2	136,140	4.5
⑧その他	360,022	5.1	155,966	5.2
歳入合計	7,027,235	100.0	3,013,049	100.0
自主財源 ①+⑤+⑦+⑧	1,526,855		682,401	
歳入に占める割合 (%)	21.7		22.6	
依存財源 ②+③+④+⑥	5,500,380		2,330,648	

た額）が交付される地方交付税や国・県支出金や地方債などの「依存財源」に分けることができます。自主財源の割合が高いほど、自主性・安定性の高い財政運営が可能となります。

表②で示しているとおり、両町の自主財源の割合は、鬼北町が21.7%（15億2,685万5千円）、松野町が22.6%（6億8,240万1千円）とおおよそ2割となっています。両町とも